平成 25 年 5 月 30 日

各　位

会社名　　三菱重工業株式会社
代表者　　取締役社長　宮永　俊一
（コード番号　7011）
上場取引所　　東　大　名　福　札
問合せ責任者　社長室広報部長　中山　明彦
（TEL03-6716-3111）

当社国内産業用火力発電システム事業の会社分割による連結子会社への承継に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社が営む国内産業用火力発電システム事業を、当社の 100%出資子会社であるＭＨＩプラントエンジニアリング社（以下、「ＭＨＩＰＥＣ」という。）に承継させる会社分割を行う方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．会社分割の目的

国内産業用火力発電システム事業は、東日本大震災発生以降、自家発電や新電力向け電源を中心に需要が増大傾向にありますが、この市場で更なる事業拡大をはかっていくためには、一層の競争力強化と機動的な事業展開が欠かせません。そのため、営業・設計・建設・アフターサービスの機能を一体化し、迅速な意思決定を実現して顧客ニーズに即応できる体制を構築することが必要だと判断し、当社は、平成 25 年 10 月 1 日付で、国内産業用火力発電システム事業を簡易吸収分割により、当社の 100%出資子会社であるＭＨＩＰＥＣに承継させる方針を決定いたしました。

なお、詳細につきましては、別添のニュースリリースをご参照ください。

２．会社分割の要旨

⑴分割する事業内容

国内産業用火力発電システム事業並びにこれに付帯する事業。

⑵承継会社の概要

名　　称	ＭＨＩプラントエンジニアリング株式会社
所　在　地	神奈川県横浜市中区錦町１２番地
代表者の役職・氏名	取締役社長　石川　雅雄
事　業　内　容	産業用火力プラント、環境・化学プラントのプロジェクト対応業務、各種新設プラントの基本計画、詳細設計、調達、建設、試運転、既設プラントの改造工事、アフターサービス、保全工事、各種機械・装置の設計業務　など
資　本　金	1,000 百万円
従　業　員　数	1,966 人（平成 25 年 4 月 1 日現在）
売　上　高	22,868 百万円（平成 25 年 3 月期）
大株主及び持株比率	三菱重工業株式会社　100%

(3)会社分割の日程（予定）

取　締　役　会　決　議	平成 25 年 7 月下旬
契　約　締　結　日	平成 25 年 7 月下旬
実行予定日（効力発生日）	平成 25 年 10 月 1 日

(4)その他

詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。

3．今後の見通し

本件分割による当社業績への影響は、連結、個別ともに軽微です。

以　上

別添

平成 25 年 5 月 30 日
三菱重工業株式会社

国内産業用火力事業を MHIPEC に移管
機動力を高めて顧客即応体制を構築

三菱重工業は 10 月 1 日付で、原動機事業本部とエンジニアリング本部が手掛ける事業のうち、国内産業用火力事業を当社 100%出資子会社の MHI プラントエンジニアリング株式会社（MHIPEC）に移管する方針を決定しました。営業・設計・建設からアフターサービスまでの一貫体制を構築し、事業の効率化と顧客対応力の強化をはかるのが狙いです。

MHIPEC は、当社国内産業用火力事業を会社分割により承継し、産業用火力プラントの営業・設計・建設からアフターサービスまでのすべての業務領域をカバーします。なお、ボイラー、タービン、ガスタービンなどの主機は、引続き当社が供給します。

国内産業用火力事業は、東日本大震災発生以降、自家発電や新電力向け電源を中心に需要が増大傾向にありますが、このニーズに迅速に対応するためには、より一層の競争力強化と機動的な事業展開が重要です。そのため、営業・設計・建設・アフターサービスの機能を一体化し、迅速な事業運営を実現して、顧客ニーズに即応できる体制を構築します。

当社は MHIPEC と密接に連携し、その事業展開を全面的に支援していきます。

MHI プラントエンジニアリング株式会社の概要

商号	MHI プラントエンジニアリング株式会社
所在地	神奈川県横浜市中区錦町 12 番地 三菱重工業(株)横浜製作所 本牧工場構内
代表者（役職・氏名）	取締役社長　石川 雅雄
事業内容	産業用火力プラント、環境・化学プラントのプロジェクト対応業務 各種新設プラントの基本計画、詳細設計、調達、建設、試運転 既設プラントの改造工事、アフターサービス、保全工事 各種機械・装置の設計業務　など
資本金	1,000 百万円

担 当 窓 口：MHI プラントエンジニアリング株式会社
原動機事業本部、エンジニアリング本部

以　上